



アンコールクライマーズネット (ACN) ニュースレター

by Angkor Climbers net

アウトドア総合ブランド (株) モンベル、アウトドアギヤ輸入販売 (株) ロストアローより賛同・支援をいただいています。

www.angkorclimbers.net/

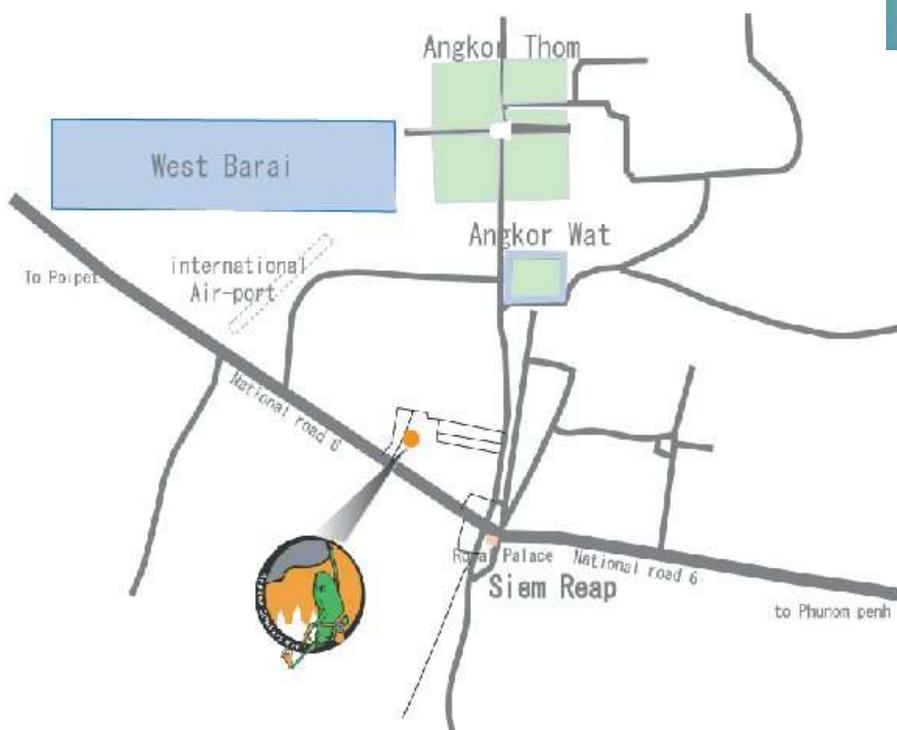
2010/12/31 第5号

October, 2010 AW (アンコール・クライミング・ウォール) オープン



(上) 10月、竣工から8ヶ月を経てOPENしたAWだが、雨季終盤の大雨もあってビジターの出足は鈍い。24日の日曜日、記念すべきビジター第一号はフランス人家族。子供の誕生日パーティをクライミングでやるおしゃれな一家でした。

・(下)カンボジア/シムリアプに職場を構えて4年、アメリカ・テキサスから来たケビンさんはギヤをすべて持っていた。いつかクライミングできると思ってしまっていたのだという。この日は4年ぶりでカンを戻すのに苦労していたけれど、とても楽しんでくれた。



● 行き方

カンボジア/シムリアプまでの行き方は、旅行書や関連Webサイトを見てください。AWIは、古市場(プサチャ)のあるシムリアプ中心から北東4kmほどの地点にあります。プサチャを起点にすると、自転車ですら15分、モトドップ(オートバイのタクシー)で5分、トゥクトゥク(幌付オートバイ)で10分です。歩きで45分ですが、日差しが強い日は水を絶やさないようにしましょう。次ページに詳細図あり。

※ACNが推薦するトゥクトゥクドライバー

- ・ Mr. Kim Sroy tel:012-793-221
- ・ Mr. So Pheat tel:012-307-283



※ポイントは、6号線からニューアンコールマーケット（と、看板に日本語カタカナで書かれている）と APSARA ANGKOR HOTEL の間を北へ向かう細い未舗装路を見つけること。この道を約300mで右側にAWが見える。

●利用可能日と時間

概ね、毎週、土曜日と日曜日が利用出来ます。時間は、午前（8時～11時）と午後（3時～6時）に分かれます。ウィークデイにもオープンすることがあります。オープン/クローズの詳細予定はWebサイト（www.angkorclimbers.net）に掲載しています。



11月、在カンボジアの日本のママさん会がAWで例会を持ちました

●予約制

原則として予約制です。オープンしているときにたまたま来たビジターは受け付けます。ただしギヤのレンタルを希望する場合は、数に限りがありますので出来るだけ予約するようにお勧めします。

予約の電話番号： **092-336-924**（クメール語、英語）

予約のemail：info@angkorclimbers.net（日本語OK）

●登録受付

ビジターは初めて来たとき、最初に必ず登録処理を受けなければなりません。登録処理には以下の手続きが含まれます。

- ・オウリスクの原理、料金ポリシーなどの理解と同意
- ・権利放棄書（もしくは誓約書）の理解とサインアップ
- ・登録申請書の記入提出（※終了時にIDカードを配布します）

Our policy

※以下はビジターに読んでいただく料金ポリシーの文面です。AWは商用施設ではないのですが、土地を借りたり補修資材が必要だったり、カンボジア人スタッフのわずかな報酬を保障したりと、最低限のコストが掛かっており、その回収のために利用料を寄付金としてお支払いいただくようお願いしています。

・ Our organization belongs to the "National Olympic Committee of Cambodia" which is a state division of "Education, Youth, Sports ministry of Cambodia".

・ Our mission is to spread real climbing in this country.

・ The opportunity for climbing should be made available to everyone, regardless of the race, sex, age, religion, mental or physical illness, rich or poor, orphans or children living with their family, and so on, as long as they wish to have our guidance for climbing.

・ We are not a commercial organization.

・ This wall was built by contribution and support from 35 Japanese friends and several companies of Japan.

・ But, we need to cover the minimum operation cost.

・ All use charges that and equipment rental charges shown below are actually accepted as a contribution to support our activities. Therefore, we have no intention to force you to pay the shown amount of the money.

・ Please understand our principle well, and safely enjoy the use of AW. Thanks.



12月、鋼製のゲートとフェンスが完成した

30th January, 2011 Climbing Workshop 開催決定

2011年1月30日(日)、シェムリアップ、AWにて、初めてのClimbing Workshopを開催することに決定しました。NOCC(カンボジアオリンピック委員会)、CCF(カンボジアクライミング連盟)からそれぞれ役員が数名出席されます。またシェムリアップ市長、AW所在地の管轄コミュニティ長、さらに躍進めざましい通信業界のMetFone社シェムリアップ支店長なども招待させていただきます。

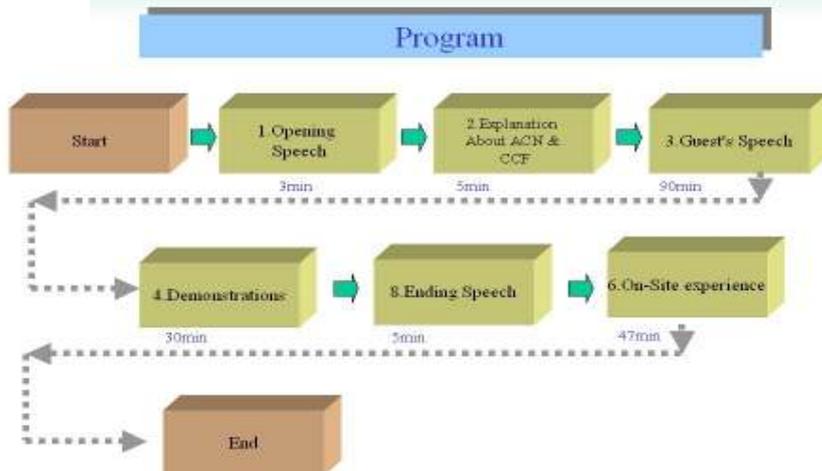
一般の方の参加も歓迎します。日本からは遠いですが、1月下旬は少し暑くなり始める頃とはいえ、夜はまだ過ごしやすいかと思います。アンコールワット観光やNCCCの子供たち訪問、トンレサップ湖の野鳥聖地行、クラッグへのクライミングなどを組み合わせれば、充実した旅になるかと思えます。皆様のお越しをお待ちしています。

●開催日時

2011/1/30, Sunday, AM7:30~10:30@AWにて開催します。

●開催の趣旨

- ・カンボジアでのクライミングのスタート宣言
- ・クライミングの紹介、体験コーナー
- ・Cambodia Climbing Federation (CCF)の紹介
- ・ACN(Angkor Climbers Net)及びAW(Angkor Climbing Wall)の紹介



Purport

- Declare the start of the climbing in Cambodia
- Introduce about Climbing
- Announce for establish for CCF(Cambodia Climbing Federation)
- Status of ACN(Angkor Climbers Net), AW(Angkor Climbing Wall)



●開催母体コミュニティ

主催者は私たちACNです。協賛としてCCF、国際NGOのしな、後援としてNOCC。(株)モンベル、(株)ロストアローが支援団体といった位置付けになります。

●日本から参加を希望される方へ

旅行慣れされていない方には、FSUN(エフサン)ツアーリスト(旅行社)(www.fsun.co.jp/)を推薦します。シェムリアップ支社駐在の方が、AW隣地に住んでいるといったご縁で、様々に便宜を図っていただいています。

担当: 深沢美保子: m-fukazawa@fsun.co.jp

03-5652-4311 03-5652-3402(fax)

※ACNへのお問い合わせはこちら

→ info@angkorclimbers.net

●プログラム

1. ACN代表理事・伊藤忠男のスピーチ(クライミングの紹介)
2. ACN理事・スムロンのスピーチ(ACN、CCFの紹介、クライミングのスタート宣言)
3. 招待客のスピーチ
4. 浅井和英氏(「道楽登攀」主宰)によるクライミング・デモンストレーション、解説、用具の使い方説明
5. ACN理事・スムロンのスピーチ(AW利用方法について)
6. 出席者によるクライミング体験

Associated organizations

- ・Host ACN(Angkor Climbers Net)
- ・Cooperate .. CCF(Cambodia Climbing Federation)、Leucaena Communication Japonesia(NGO)
- ・Backup NOCC(National Olympic Committee of Cambodia)
- ・Support mont-bell Co.,Ltd. Lost Arrow Co.,Ltd.



★★★ 寄付金口座 ★★★

■ゆうちょ銀行

記号 10010
番号 75286831
口座名 アンコールクライマーズネット

■三菱東京UFJ銀行

支店名：調布支店
預金種目：普通預金 口座番号：0081781
口座名：アンコールクライマーズネット

Webサイトでもご確認出来ます

http://www.angkorclimbers.net/can_donation.html

☆☆☆ アンコールクライマーズネット連絡先 ☆☆☆

■アンコールクライマーズネット（日本）
伊藤忠男 気付
〒182-0025 東京都調布市多摩川5-3-1-506
tel. & fax +81-(0)42-498-2488

■アンコールクライマーズネット（カンボジア）
Angkor Climbers Net (ACN)
tel. +855-(0)77-508653, +855-(0)12-175970

・郵便住所
POBOX 93044, Siem Reap, Siem Reap, Cambodia

・所在地
c/o Moloppor Café
Wat Bou village, Salakomrauk commune
Siem Reap, Siem Reap, Cambodia

■email info@angkorclimbers.net

カンボット/コンボントラッチ、シャークスフィンタワーにて。



最大級の岩資源がアプナイ

11月～12月はクライミングにベストの気候。11月にカンボットの広大な石灰岩塔群へ出かけた。気温はちょうど良いけれど、雨季に繁茂したブッシュがまだ取り付きを覆っていた。1月に入るとこのブッシュは徐々に消え、2月には何のストレスもなく壁に取り付けるのだけれど。またクロイスターウォール下部の洞窟にはまだ水が満々とたまっている。これももうひと月で消えるのに。初めて来た頃に比べると岩塔が減ったし、崩壊しているものも増えた。自然現象ではなくセメント会社がダイナマイトで壊しているから。環境保護と産業振興の相克があるのかどうか分からないが、どこかの国際NGOがこういったカンボジアの開発に警鐘を鳴らしていた。カンボジアは早くも国内最大級の岩資源を失おうとしている。(伊藤)

contents

- 01 表紙、AW オープン
 - ・ フランス人家族のクライミング誕生会
 - ・ シェムリアップ在住アメリカ人のクライミング
- 02 AW 利用方法
- 03 Climbing Workshop 開催決定
 - ・ 開催日
 - ・ 趣旨
 - ・ プログラム
 - ・ 主催コミュニティ
- 04 シャークスフィンタワーのZEN-X (5.10b) 核心
部オフィドスで奮闘する tomo

editor's note

・5号をお届けします。今号は、eメール登録されている方には、urlからサーバーに置いたPDF(メール添付)にアクセスしていただく試みです。資源と経費、両面〇ですが、読んでいただける方が減らなければ良いのですが。とはいえ、細部の切り詰めは私たちの責務と考えます。それ以外の方には、従来通り印刷して地上便でお送りしました。しかし情報は定みなく皆様のお手元に届くよう最大限の努力を惜しみません。みなさま、来年もどうぞよろしくお祈りします。良いお年をお迎えください。(Chu)

©禁無断転載

アンコールクライマーズネットニュースレター

2010年12月号 NO.5 2010年12月31日発行

非売品

発行人 伊藤忠男
編集人 伊藤忠男
発行 アンコールクライマーズネット (Angkor Climbers Net)
〒182-0025 東京都調布市多摩川5-3-1-506
tel 042-498-2488 fax 042-498-2488
www.angkorclimbers.net

※写真、地図、イラストはすべてACNオリジナルコンテンツです